

たまがわ つるみがわ さがみがわ 川の市民情報



国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所 RCM事務局 URL : <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>
TEL : 045-503-4015 FAX : 045-503-4092 メール / ktr-keihia50@mlit.go.jp

リバーシビックマネージャー(RCM) : 住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

カワラノギクプロジェクト

低木除去作業を実施しました

令和元年6月22(土)9時30分～正午、多摩川永田橋上流河川敷(福生市)において、カワラノギクプロジェクトの一環として低木除去作業を実施しました。参加者は福生市役所、明治大学学生、市民、NPO 法人自然環境アカデミー、京浜河川事務所の総勢 16 名でした。

時折雨が降りしきる中、礫河原に繁茂しているハリエンジュ、ピラカンサなどの低木、53 箇所(面積約 800m²)の除去作業を行いました。秋(11月)にモニタリング調査を実施する予定です。



除去作業の様子



カワラノギク (多摩川)
開花は10月～11月頃

2019年カワラノギクプロジェクト公募活動

カワラノギク

を守ろう!

かつては多摩川の河原に群生し、シンボリックな存在でしたが、急激に数を減らしたカワラノギク... カワラノギクの絶滅を回避するために、多摩川に残された生育地で、市民・研究者・行政が協力して、多摩川カワラノギクプロジェクトを進めています

あなたの参加が、カワラノギクの未来を変えます

多摩川の絶滅危惧種

保全活動ボランティア募集!

参加無料

- 4月7日(日) 新個体群創出のための播種作業(睦橋上流→河辺地区)
集合:9時30分にあきる野市役所総合グラウンド駐車場(あきる野市二宮東1-11-2 JR東秋留駅東口から徒歩約20分)
- 6月22日(土) 永田地区の低木除去作業
集合:9時30分に福生柳山公園(東京都福生市北田園2-25付近 JR福生駅西口から徒歩約15分)
- 11月2日(土) 永田地区の開花個体数調査と低木萌芽除去
集合:9時30分に福生柳山公園(東京都福生市北田園2-25付近 JR福生駅西口から徒歩約15分)
- 11月9日(土) 播種地モニタリング(睦橋上流→河辺地区)
集合:9時30分にあきる野市役所総合グラウンド駐車場(あきる野市二宮東1-11-2 JR東秋留駅東口から徒歩約20分)

*詳細は裏面をご覧ください
*解散:正午ごろ現地にて解散予定
特別な知識や経験は不要です。河原を歩ける方なら、どなたでも参加できます

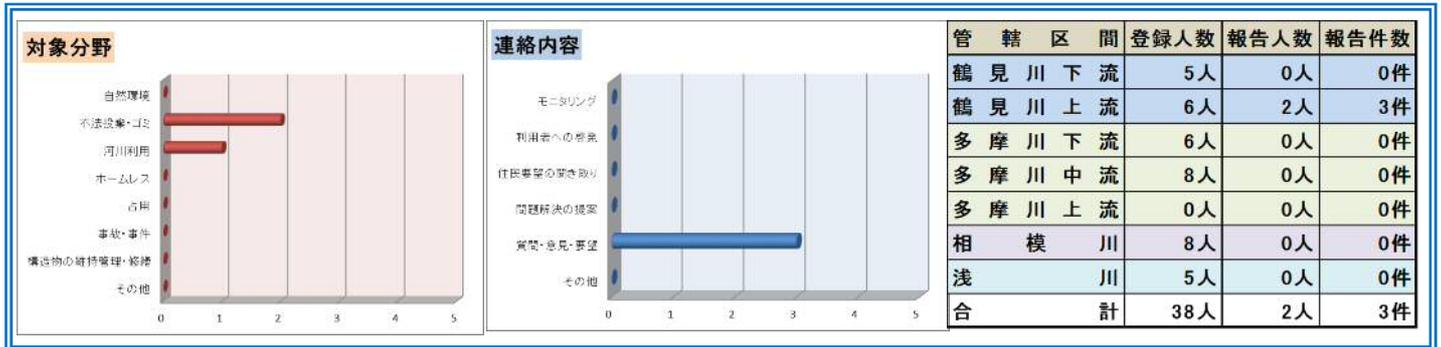
<主催>
カワラノギクの保全・復元をめざす多摩川市民の会
<http://www3.plala.or.jp/flussaster/>

<事務局>
NPO法人 自然環境アカデミー
URL: <http://www.shizen-academy.org>
〒197-0003 東京都福生市龍川 243
電話: 042-551-0306 FAX: 042-513-3964
メール: mail@shizen-academy.org

多摩川礫河原プロジェクト(科学研究費平成29年度(2017年度)基盤研究(B)(一般)ポテンシャルに対応した多摩川河川敷の目標とする自然の変化と合意形成)を含みます。

カワラノギク
Aster kantoensis kitamura (キク科)
石がごろごろした河原で育つキクのなかまで、かつては多摩川の河原に群生していましたが、環境省のレッドデータブックでは絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種)とされています。
分布が確認されているのは、多摩川、相模川、鬼怒川の3河川だけで、多摩川では河川環境の変化などにより急減し、2002年には野生の開花個体はわずか62株となりました。

令和元年6月は3件の報告をいただきました。報告ありがとうございました。



「川の市民情報」発行200号に寄せて

今号で川の市民情報が200号という節目を迎えました。

川の市民情報は、リバーシビックマネージャー（略称：RCM）の皆様活動報告や経験の交流、河川管理者からの連絡や情報提供を行うことを目的に、RCM制度発足から20年目となりますので年10号以上の発行を継続してまいりました。

RCMの皆様には、この川の市民情報にも掲載させていただいているように、担当する河川について、気づいた点や河川に対する意見などを当事務所へ連絡していただいております。その内容は私たち河川管理者とは発想の違う市民ならではの視点に基づくものであり、河川の適正な維持管理を推進していく上での参考とさせていただいているところです。

今後もRCMの皆様のお力をお借りし、官民協働によるよりよい河川づくりに努めてまいりたいと考えていますので、皆様からの情報や意見などを心からお待ちしております。RCMの皆様の活動の一助となりますよう川の市民情報の発行も継続してまいりますので、今後とも、よろしく願い申し上げます。

京浜河川事務所 占用調整課長 田中

多摩川右岸のサイクリングコースが川崎市から稲城市まで24キロ繋がりました！

5月25日(土)に、川崎市布田地先(上河原堰上流)において、川崎市主催による多摩川サイクリングコースの橋梁(ピクニック橋)の完成式典が行われました。

- 開催日時 令和元年5月25日(土) 10:00~11:00
- 場所 川崎市多摩区布田地先(二ヶ領上河原堰上流部)
- 参加者 川崎市長、稲城市長、川崎市議会、隣接町内会長、多摩警察署長、京浜河川事務所長ほか
- 式典内容 主催者挨拶、来賓挨拶、橋名の紹介、明治大学マンドリン倶楽部演奏、テープカットなど
- 橋の概要 潜水橋 橋長 29.5m 全幅員 3.8m(有効幅員 3.0m)
- 橋の由来 昭和初期、作曲家の古賀政男氏が明治大学マンドリン倶楽部在席時に稲田堤に花見に訪れ、「ピクニック」というマンドリン合奏曲を作曲しました。この曲は、後に歌詞をつけて「丘を越えて」として売り出され、昭和の大ヒットとなったことから。

RCM事務局より

RCM制度が発足した平成12年から足かけ20年、「川の市民情報」が本号をもって発行から200号となりました。事務局を担って3年目となりましたが、毎号の編集の都度、継続することの責任の重さを感じています。RCMの皆様方、事務局を担ってきた諸先輩方の努力の結果があつての200号です。300号へと引き継がれるようこれからも頑張ります。

RCM事務局 松本